

公益社団法人日本オストミー協会「TSK9月号 発行通巻1909号」

TSK通巻1909号

平成29年

青森県支部NO173号

領価100円(会費を含む)

支部長 名古屋廣

TEL・FAX 017-754-3634



TSKあおもり

日本オストミー協会 http://www.joa-net.org/E-mail_honbu@joa-net/or

太宰治記念館[斜陽館]は青森県五所川原市にある小説家太宰治の生家。
現在は、五所川原市太宰治記念館[斜陽館]として五所川原市立の施設となっている。



撮影 《名古屋》

1	斜陽館, 目次	7	お知らせ、入浴体験
2	ストーマ装具の不具合の情報	8	お知らせ、中弘、東青社適
3	不具合の情報メーカーからの回答	9	お知らせ、三八社適
4	みんなで知ろうにがんフェステバル	10	健診・検診について
5	〃	11	他患者、団体の行事
6	報告 三八地区社会適応訓練	12	販売店装具宣伝

◆ストーマ装具の不具合の情報◆

表記の事について本部より情報提供が有りましたのでお知らせします。

製品の概要

ウロストマ-用製品(2品系)

バリケアナチュラフランジ45mm+バリケアナチュラパウチ45mm

トラブルの概要

連続して漏れが発生。下着やズボンがずぶ濡れになる事態同じ箱の中の製品で、3回とも下部の排出口からの漏れおおよそ装着後1日を経過したころ発生着席している時に発生(自宅で食事中、自宅で執務中、事務所で執務中)

私達にとって、ストーマ装具は日常生活に欠かせないものです。安全かつ安心でなければなりません。しかしながら、人の手によるもの、数ある中で一つぐらい不良品が混ざること、あるでしょう。だからこそ、検査体制が重要であり、原因の究明が求められます。そして、被害を広げない為にも事実の公表が求められます。より良い製品を供給してもらう為には、私達自身が声を上げる事も大切です。全国大会や社会適応訓練の時など、メーカーで製品展示をしてくれます。メーカーに私達の声を届けるチャンスです。どのメーカーもお客様相談室を設けています。これも大いに利用しましょう。

同じ様にトラブルにあっておられる方、おられましたら購入した販売店に連絡するか、メーカーに連絡して交換して貰うことをお勧めします。同じメーカーで他の製品でもトラブルが発生している可能性もありますので要注意です。

不具合製品のお問い合わせ先は、

コンバテックジャパン(株)0120-532-384

前ページ不具合情報後、メーカーからの回答について、情報

拜復、残暑の候〇〇様におかれましてはつつがなくお過ごしのことと存じます。平素はコンバテック製品に格別の御高配を賜り、厚くお礼申し上げます。さて、このたびは貴重なお時間を頂き、弊社製品「バリケアナチュラ ユリナパウチ45mm」に発生した問題につきまして、ご報告及び不具合品をご送付頂きましてありがとうございました。

〇〇様に変なご迷惑とご心配をおかけしました事、誠に申し訳なく心よりお詫び申し上げます。

回収品を確認しました。使用品2枚において、印をつけて頂いた折り曲げ式タップとパウチフィルムを圧着している箇所から漏れを確認する事ができました。未使用品4枚に高圧のエアを入れ、4枚とも最初は問題なかったのですが、タップ部分に少し負荷を掛けました所1枚からエア漏れを起こしました。製造工程において、タップとパウチを止めている箇所において、十分な圧着が出来ておらず、使用中に圧着の弱い箇所から剥がれが広がり、漏れが起こってしまったものと思われれます。

ご報告いただきました製品の製造番号分からなりましたが、過孝1年間で、同製品の不具合報告の集計を見ましたが、同内容の不具合報告が特定のLOT番号に偏っている様子は確認できなかった為、製造工程中に偶発的に発生したものと思われれます。

今回頂きました報告は米国本社及び、製造工場の品質管理部門に伝え、再発防止のため製造機器の調整頻度や作業員のトレーニング、製造工程中の検品など品質改善のための対策を求め、ご使用者に安心してお使い頂けるよう努力してまいります。

代替品として、同製品1箱をお送りいたしますので、ご査収の程宜しくお願い致します。これからも変わらぬご愛顧を賜りますように心からお願い申し上げます。

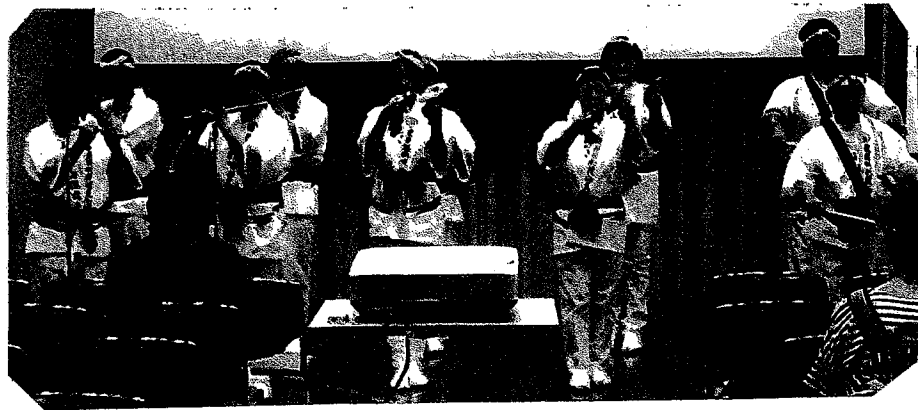
《報告》

青森県支部 副支部長 古村俊英

みんなで知ろう！がんフェスティバルへ参加して

8月27日(日)、弘前市内・土手町・コミュニティパーク多目的ホールに於いて開催された、平成29年度 みんなで知ろう！がんフェスティバルに、支部長とともに参加してきました。

この催しは、弘前大学医学部付属病院の主催で毎年開催されているもので、未来がん医療プロフェッショナル養成プランの共催、青森県健康福祉部、県立青森中央病院をはじめ弘前市・黒石市・五所川原市・つがる市等各病院や各施設等の協力のもと、午後0時45分相馬登山囃子愛好会のお囃子でオープンしました。



(途中、弘大アカペラサークルによるアトラクションもあり。)
会場は、弘前市内の中心街である土手町通りに面した場所であり、日曜日ということもあり買い物客の入場も見られ、がん患者やその家族の方を始め、医療関係者・がん患者団体の代表、在宅・介護関係者、企業関係者等の参加により、各ブースを設けそれぞれ展示をしていました。
私達オストミー協会のブースも設けられ、協会支部の旗やのぼり旗の他ストーマ冊子や会報誌、さらにはパウチの見本等を置いてお客様の対応にあたりました。(新会員の入会には至りませんでした。)

私達のブースには、患者さんの家族や医療関係の勉強をして興味を抱いた女子大生の方等数名が立ち寄り、ストーマについての質問や、装具の装着方法等について質問していました。

- フェスティバルは、第一部 青森県のガンに関する情報と取り組み
- 第二部 がんとお金のお話し
- 第三部 患者会の代表による体験談発表(5名)
- 第四部 がんと一緒に生きるということと題しての講師による講話や、患者会の代表による発表が行われ、

体験発表では当支部の支部長の発表もありました。

フェスティバルは午後4時30分、盛況のうち閉会を迎えました。



*今後もどんどん関係団体のイベント等に参加して、当オストミー協会の認知度を高めるとともに、会員の増強等の広報活動に努めたいと思います。

《報告》三八地区社会適応訓練

報告者 井畑光男・手倉森斎

- 1・開催日時 平成29年7月2日(日) 13時00～16時00分
- 2・開催場所 八戸市総合福祉会館 3階 大会議室
- 3・講師 八戸警察署生活安全課警部補小田原重茂 様
オストミー協会青森県支部 中弘地区幹事 齊藤将様
- 4・参加人数 会員 29名 家族 2名 非会員 3名
行政関係 1名 装具関係 2名 合計 39名

5・講習内容及び所感

講話 特集詐欺の被害に遭わない為に、小田原警部補様

- ①三八地区昨年度68件4200万円の被害(津軽地区より少ない)
- ②熟年層～高齢者がターゲット
- ③最近パソコン・スマホと若者のターゲット多発件数もあり、被害続発
- ④固定電話の非通知は、携帯電話のSNSには特に注意を要する。

講話(体験談) テーマ 元気 齊藤 将様

自らのストマー造説の経緯・対扱法の工夫・日常のタイムスケジュール・アスリート
の育成・各地区での出張・判定員でのストマー処理の難しさと失敗例・
オリジナルな発案・トラブル解消に到るまでの迫力な説明に参加者から多大に
絶賛又ストマー専門用語の取りまとめご苦労様

追伸・次回下期は11月12日(日)開催と入浴体験会を12月上旬を予告・
開催・尚開始前に大坂フミ幹事の本部表彰・古村副支部長・齊藤幹事の紹介。

《お知らせ》

東青・中弘南黒・西北五合同入浴体験会

- 1・日時 平成29年10月15日(日)



駅前ラビナとなり、旧市民ホール前へ10時までに集合 せせらぎ温泉送迎
バスにて10時15分出発。中弘南黒・西北地区の参加者は弘前駅前に11
時までに集合し青森からのせせらぎ温泉送迎バス到着次第、乗車して現地に
向かいます。(集合場所変更あり)

- 2・場所 弘前市大字原ヶ平字奥野5-5
せせらぎ温泉 ☎ 0172-55-0777

- 3・参加費—2500円(入館料、食事、入浴料含む)

中弘南黒・西北五地域の方々には9月下旬に返信用(案内、詳細)封筒を在中致し
ますので10月10日まで出欠の返信をお願いします。

申し込み、問い合わせは奈良—☎017-776-2235
名古屋—☎携帯090-5845-3259

《お知らせ》

中弘南黒・西北五ミニ講習会

地区にお住いの会員の皆さん大変、講習会の日々が遅れました事お詫び申し上げます。さて下記の日程で講習会を開催致しますのでご参加くださる様お願い致します。

日時 平成29年10月29日 (13:00~15:00)

場所 弘前市民文化交流館 ヒロロ 4階 多世代交流室D

内容 弘前市役所出前講座 (13:10~14:00)

講師・講演 題名 未定 検討中

トイレ休憩

連絡、その他 (14:15~15:00)

担当 名古屋・對馬

《お知らせ》 東青地区・社会適応訓練講習会

1・日時 平成29年12月3日(日) 午後1時~午後4時10分

2・場所 青森市新町アウガ5階『男女共同参画プラザ研修室』

3・講師・講演①県、市 広報、広聴課より 講師・講演 未定

②テーマ 未定 検討中

4・日程(予定)

*13:00~14:00 開会・① 講師・講演— 未定

休憩

*14:20~15:20 ②講師・講演— 未定

*15:20~相談会、(質疑応答)…報告、連絡、16:10終了

5・看護師さん、医療関係数名

6・装具展示会 ★ 装具販売店 装具メーカー

(装具の展示など、また装具の相談、その他)

研修会終了後、懇親会を行います場所未定。

詳細は11月号にて記載致します。

《お知らせ》

三八地区社会適応訓練講習会

超変則気象の夏から急変朝晩の秋冷を感じるこの頃ですが、各位に於かれても体調管理を徹底しつつもご健勝のこととお慶び申し上げます。

恒例の標記講習会を今回は新年度から発足した八戸中核都市指定(周辺七市町村構成)を機会に、又県全体で取り組んでいる、「短命県返上キャンペーン」の企画を併合したテーマを基に下記の通り開催しますので、多数の参加を家族・友人等を含めてお誘いの上出席される様、お願い申し上げます。

記

日時 平成29年11月12日(日) (13:00~15:30)

場所 八戸市総合福祉会館(はちふくプラザ根城)5階研修室

対象 三八地区オストメイト会員・家族及び一般の方

内容 1) 八戸市保健所出前講座 (13:10~14:15)

老後を美味しく過ごす為に~栄養バランス。減塩

講師 八戸市保健所 管理栄養士 高橋貴子様

休憩 (14:15~14:30)

2) 装具の個々の適合チェック懇談会(14:30~15:00)

(株)ケア・テック・(株)サカエ薬局 各担当様

3) 入浴体験について・その他 (15:00~15:30)

◎準備、片づけは会員全員でお願いします。尚、研修時間は進捗状況で多少の変化があります。 担当 井畑光男 ☎0178-20-6444

自宅に回ってくる回覧板や市町村の施設に、胃がん検診、特定健診のお知らせを目にすることがあります。健康診断は良い機会ですから、是非受診されることをお勧めします。

健診・検診について《健診と検診の違い》

「健診」とは、健康診断の事を意味し、血液検査や血圧計測、問診などを行い、「病気の危険因子」があるかどうかを確認し、大まかな健康状態を調べるものです。健診の結果、問題がなければ良いのですが、「病気の危険因子」が見つかり、リスクが有ることが判明した場合には、生活習慣を改善して健康管理に努めなければなりません。特に、血圧や血液検査の結果次第では、脳梗塞などの脳血管疾患、動脈硬化などの、命に関わる重大なリスクが判明するかも知れません。「健診」がきっかけで、食生活や運動習慣の見直しが出来るのであれば、自分のからだにとっては「良い機会」と言えましょう。

予防医学には、病気の発生そのものを予防する「一次予防」の段階があります。健診はこの一次予防の考えに関係していると感じます。普段お元気で、減多に医者に掛かることが無いという方も、時には健診などで、ご自分のからだのチェックをして見ましょう。

一方「検診」は、特定の病気を早期に発見し、早期に治療することを目的としています。つまり、予防医学の「二次予防」に相当するもので、健康とは目的が大きく異なります。例えば、「がん検診」などが、検診の代表例の一つとして挙げられます。これまでの研究によって、「胃がん・肺ガン・乳がん・子宮頸がん・大腸がん」の5つのがんは、それぞれ特定の方法で行う検診を受けることで早期発見でき更に治療を行うことで死亡率が低下する事が科学的に証明されています。早期で見つけれれば、がんは決して怖い病気ではありません。「精密検査が必要」と判定されたら早期がんは見つけられるチャンスと考え、自分のため、そして心配してくれる周囲の人のためにも、精密検査を受けるようにしましょう。

*他患者会、団体の行事のお知らせ

平成29年度青森県難病支援事業

難病患者・家族における災害時のための研修会

目的 自助力：自分の命は自分で守る気持ちの醸成。
共助力：地域つながり、社会資源の活用について学ぶ。
提言：避難所を体験することで、災害時に置かれる避難所の環境について考え、自分たちにとって何が必要かと考える機会とする。

9月18日(祝) 13:00~16:00 (受付開始12:00より)

アピオあおもりイベントホール

講師 一般社団法人男女共同参画地域みらいねっと
代表理事 小山内 世喜子氏

- 講義
 - ・多様なニーズの避難所について
 - ・DVD視聴
- 避難所設置(モデルルーム)・事前設置
- 災害時の避難所の体験
- ワーク
 - ・どんな避難所だったら地域の人たちと共存しながら、安心して生活出来るのか。
 - ・避難時の持ち出し袋に、自分にとって必要なものは何かを考える(持ち出し袋作成)



参加費 無料 参加対象(先着100名)
県内難病患者・家族・難病関係者、県内各保健所の難病担当者
県内各大学の看護・医療・福祉の関係者及び学生、難病ボランティア

お問合せ・お申込み 青森県難病相談支援センター ☎0172-62-5514

主催 NPO法人難病心身障がい児者を支えるみなのかい 青森県難病団体連絡協議会
青森県難病相談支援センター

がん患者 支え合いフォーラム

日時 平成29年10月1日(日)
12:30~15:00 受付12:00~
場所 下北文化会館展示ホール

講演1 12:30~
「魂の行方~仏教の死生観」
曹洞宗円祥山大安寺副住職
長岡 俊成 (ながおか しゅんじょう) さん

講演2 13:40~
「いのちの話~がん医療現場から~」
弘前大学大学院医学研究科腫瘍内科学講座 教授
佐藤 温 (さとう あつし) 先生

〈展示ブース〉
ならはの会、たおる帽子、医療用物品各種、
日本オストミー協会青森県支部、
血液疾患と歩む患者・家族の会まろまろ、など

主催：むつ総合病院 協力：むつ下北がん患者会ならは
むつ総合病院がん相談支援センター 22-2111 (内線3351)

1994年2月28日

第三種郵便物認可

2017年 9月15日発行 (毎月1回15日発行)

TSK 通巻1909号

編集者(公益社団法人)日本オストミー協会 青森県支部長 名古屋 廣 青森市大字前田字中野25

発行所 **東北障害者団体 定期刊行物協会**

宮城県仙台市青葉区高松1丁目4-10

領価100円

医療のニーズにシステムでお応えする

株式会社 八戸支店

共立医科器械

◎八戸市根城3-18-3

☎0178-43-2923 FAX 0178-44-1957

◎しあわせと安心のお手伝い

株式会社 八戸営業所

ケア・テック

◎八戸市根城3-18-3

☎0178-41-1003 FAX 0178-44-1957

アルケア・コンバテック・ホリスター・コロプラスト・エイパック・他各社
処方せん調剤・一般医薬品・介護用品・損害・がん保険代理店

株式会社町田アンド町田商会

サカエ薬局

青森☎017-736-4333 弘前☎0172-35-5022 八戸☎0178-22-3458 他・五所川原

黒石・金木・藤崎・板柳…県内22薬局 本部(弘前) ☎0172-26-1700

◎お買い求め、ご相談は、お近くの当薬局をご利用下さい

各社ストーマ用品を取り扱っています。医療を通して社会に奉仕する

株式会社 **白石医療器**

◎本社 弘前市神田5-8-5 ☎0172-34-3500

◎青森(営)青森市大野前田68-12 ☎017-729-1151